

【支出の膨張】

講座3 パーキンソンの法則「第2の法則：支出の額は収入の額に達するまで膨張する」

① パーキンソンの法則とは

英国の歴史学者シリル・ノースコート・パーキンソンが提唱した「パーキンソンの法則」の第一法則と第二法則を例に挙げてみます。

第1の法則 「仕事の量は、完成のために与えられた時間をすべて満たすまで膨張する」

第2の法則 「支出の額は、収入の額に達するまで膨張する」

つまり、パーキンソンの法則とは、人は与えられた分の時間やお金を使ってしまう、ということです。

② パーキンソン法則（第2法則）「支出の膨張」について

今回は「お金」がテーマなので「第2の法則：支出の膨張」について詳しくご説明します。

パーキンソンの法則（第2法則）とは、「**支出の額は、収入の額に達するまで膨張する**」というものです。

それなりに稼いでいるのに、思うように貯金がないと感じた方は、これが原因です。

たくさん働いて、収入が増えれば増えるほど、それに比例するように支出も増えてしまうのです。

③ 支出を増やさないようにするには

「自分で意識的に対策をして、お金をコントロールする」ことが重要になります。



【支出の膨張のまとめ】

1. 人は与えられた分の「時間」や「お金」を勝手に使ってしまう習慣がある。
2. パーキンソン法則(第2法則)より「支出の額」は「収入の額」に達するまでに膨張する。
3. 自分で意識的に対策をして、お金をコントロールすることが重要である。